



No.12 2006.12

news

BIZ 島田節子

400-0032 甲府市中央2-9-12

TEL/FAX 055-227-5927

biz@setuko.jp <http://www.setuko.jp>

## イタリアは今

イタリアの宝飾界を見てきた人と香港で落ちあった。彼は会うなり“イタリアは今、BIZカラー大人気ですよ。”BIZのような石使い、色あわせのジュエリーをミラネーゼは競って買っている、とか。“ま、島田さんのはずっと上品なんですがね。でも、今イタリーに行けば大ブレイクですよ。”

でもねえ、イタリーは遠い。“島田さん、僕、BIZ風アレンジしていいですか？”と大変な意気込み。どうぞ、どうぞ。素材はそれ風に使ってみても、そう簡単じゃないのよね。これ。



香港・ジュエリーショーの会場から湾を望む



蜂の巣のような住居の高層ビル

## おいしい

食べることは大好き。食べる楽しみがなくなったらどんなに寂しいことか。それで私の好きな食べ物。納豆、クレソン、アスパラガス、茗荷、露のとうは毎日でもいい。食べ物の好き嫌いはない（そのように育てられた）から、何でもおいしい。ほんの一時期の季節のものは宝物のように頂く。大根おろしとそばつゆ（ののようなものをつくりおく）は何にでも使う。納豆、肉、魚にも。納豆のわさび、大根おろし、鰹節入りはおいしい。それで思い出す。納豆や豆腐にからしやタレはおせっかいにつけないでほしい。香りのないからし、甘いタレ、捨てるのも罪な気がしてつい使って後悔する。捨てるものにお金を払う。何とムダなことか！

## 成熟ということ

さる時期のイギリスの女王がヨーロッパのスパに仮名で滞在していた時のこと。勿論周囲の人達は女王であることは承知している。しかし、<某夫人>として接する。女王は女王としてではなく、別人格になる自由な時間を持ち、周囲がそれを認めたという話である。

## メダカ

玄関脇の甕でメダカを飼っている。日本メダカとヒメダカ。黒いのと赤いの。イヤリングの金具を届けてくれる人の発案。“風情もあるし、蚊も駆除してくれますよ。”と、餌まで揃えて甕に放してくれた。“いいですか。節子さんが食事の時はメダカにも食事させて下さいね。”ということで、この頃、さあて食事、となると慌ててメダカに食事をあげに走る。派手でなく、小さくしっとりしているところが気に入っている。



この甕の中にメダカは住んでいる。夏には水草を浮かべたり



成長したミニサボテン

## ジェット

木のジュエリーといわれている。今は古い炭鉱跡などから極わずかだが採掘できるという。古くはヴィクトリア女王が愛する夫、アルバート殿下の死を悲しみ、ジェットを身につけたのをきっかけにヨーロッパ貴族社会でモーニングジュエリー（服喪中の宝飾品）としてひろがったという。貴族社会では、身分の高くなる程、服喪の期間も長くなり、中には夫の死後一生ずっと、という人もいるという。デザインも豊富で、現在もアンティークで素晴らしい物を見ることが出来る。



今回、10m/m×12m/mの八面のオリジナルカットの珠で、ご希望の長さのネックレスのご注文を受けています。イヤリングをつけて喪装に。ネックレスだけで普段のシンプルで上品な装いに使えます。また、真珠と違い夏でもOK。軽量でお値段もお手頃。個数に制限があります。

## □ 展示会情報

ギャラリーB I Z ～冬のほっとひと息～ 11/27(月)～12/3(日)

国際宝飾展 TOKYO (IJT) 2007 1/24(水)～1/27(土)

柏書店松原発行 TOKYO JEWELERS (No. 47 07/1/20 発行)に

IJT プレビューとしてBIZの作品が紹介されます